

平成 27 年度 随時監査(工事監査)

1 監査の対象課

人・ふれあい部 市民活動振興室

まち政策部 建築営繕課

2 監査の対象工事

寝屋川市立市民会館耐震補強工事

(建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事)

3 監査の期間

平成 28 年 2 月 19 日～平成 28 年 3 月 25 日

4 監査の方法

本監査は、工事事務及び施工が適正に行われているかどうかの主眼において実施した。技術調査は協同組合 総合技術士連合（以下「技術士連合」という。）に委託し、平成 28 年 2 月 19 日に専門技術士による工事計画、設計、積算、契約等の書類調査を実施の上、監査委員同行のもと工事現場調査及び関係者から説明聴取を行った。

5 工事の概要

工事の概要は、別紙のとおりである。

6 監査の結果

監査の結果を総合的にみると、計画、設計、積算、契約等に係る事務の執行及び現場施工状況、施工管理については、概ね適正と認められた。

工事現場調査において、耐震補強構面下部を隠すために張られた腰壁における頂面板のくりぬき部分に隙間があったが、速やかに改善された。

この監査結果の取りまとめにあたっては、技術士連合の意見を参考にした。

【 工 事 概 要 】

工 事 名 寝屋川市立市民会館耐震補強工事

(建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事)

施工場所 寝屋川市秦町 41 番 1 号

施工理由

寝屋川市立市民会館(以下「市民会館」という。)は、市民の集い、各種催し等の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって市民の文化の向上及び福祉の増進を図ることを目的として昭和 45 年に建設された。

市民会館が建設された昭和 45 年当時は旧耐震基準が適用されていたため、平成 24 年度に耐震診断を実施した結果、耐震化が必要であることがわかった。施設の安全性を確保するため、平成 25 年度に耐震補強設計を行い、今般の耐震補強工事を実施しているものである。

また、耐震補強工事と併せて、外部壁面のクラック補修、屋上南面の防水改修工事、東側 1 階から 4 階までのトイレ改修工事、受水槽改修工事などを行っている。

工事内容

1 建築主体工事

(1) 工 期 平成 27 年 3 月 9 日～平成 28 年 3 月 18 日

(2) 請負金額 416,772,000 円

(うち消費税及び地方消費税の額 30,872,000 円)

(設計金額 479,859,120 円 落札率 86.9%)

(3) 請負業者 寝屋川市下木田町 6 番 18 号

株式会社 中井工務店

(4) 進 捗 率 平成 28 年 2 月 19 日現在 実施出来高 95.0%

(5) 工事内容 建物概要

鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造 (一部)

地上4階、地下1階、塔屋3階建

延床面積：11,126.00平方メートル

耐震補強工事 一式

耐震壁増設 27か所、壁開口閉鎖 15か所、

柱鋼板補強 2か所、耐震壁ブレース設置 4か所、

耐震スリット 12か所、鉄骨水平ブレース設置 5構面

その他改修工事 一式

防水改修工事、外壁改修工事、その他改修工事

2 電気設備工事

(1) 工期 平成27年4月24日～平成28年3月18日

(2) 請負金額 41,523,840円

(うち消費税及び地方消費税の額 3,075,840円)

(設計金額 47,888,280円 落札率 86.7%)

(3) 請負業者 寝屋川市打上新町14番6号

齋藤設備機々 株式会社

(4) 進捗率 平成28年2月19日現在 実施出来高 85.0%

(5) 工事内容 耐震補強工事 一式

幹線動力設備工事、電灯コンセント設備工事、

非常放送設備工事、自動火災報知設備工事

その他改修工事 一式

受水槽改修、便所改修、

防煙スクリーン・防火シャッター改修

3 機械設備工事

(1) 工期 平成27年5月1日～平成28年3月18日

(2) 請負金額 70,997,040円

(うち消費税及び地方消費税の額 5,259,040円)

(設計金額 81,605,880円 落札率 87.0%)

(3) 請負業者 寝屋川市木屋町8番8号

株式会社 小西水道工業所

(4) 進捗率 平成28年2月19日現在 実施出来高 90.0%

(5) 工事内容 耐震補強工事 一式

排水設備、消火設備、空調機器設備、配管設備、
ダクト設備、換気設備、撤去工事

その他改修工事 一式

受水槽改修、便所改修